大相撲九月場所

國技館

ストーンヘンジ ～ロンドン郊外～

先行き不透明な時代の金先物取引。
豊商事の経験、実績、情報がお役に立つ時です。

東京工業品取引所取引員

豊商事株式会社

調査部 広報室 ☎03(3667)5211(大代)
本社/〒103 東京都中央区日本橋蛎殻町1-16-12

CFA-2135

九月場所展望

さわやかな秋空にやぐら太鼓が鳴り響く実りの秋の本場所だ
テ　テンガ　テン　テン
テ　テンガ　テン　……

力と技のぶつかり合い
剛が勝つか　柔が制すか
丸い土俵の　男の世界
割って入るは　立行司

猛突っ張りの曙太郎。パワーあふれる取り口は魅力いっぱいだ。もちろん狙いは名古屋場所に続いての連続優勝だ。

〝ストップ・ザ・アケボノ〟に燃えるのは青年大関貴ノ花。二十一歳一カ月で臨む秋の陣。北の湖の二十一歳二カ月を抜く記録更新成るかどうか。悲願の史上最年少横綱昇進に賭ける十五日間だ。

父親に並んだ、弟に並んだ。若ノ花が大関の座を勝ちとった。父親は初代貴ノ花、弟は二代目貴ノ花。小さな体で堂々の正攻法。父親を超え、弟と競争の若ノ花だ。

「続け若貴！」としのぎを削る三役陣。若い力が伸びている。頑張るベテラン。息の抜けない勝負の連続だ。

〝大相撲の殿堂〟国技館は興奮のるつぼと化するだろう。

ごあいさつ

暑い夏も過ぎ風さわやかなスポーツの秋となりました。

平素は皆様から絶大なるご支援ご厚情をいただきまして、まことにありがたく、心から御礼申し上げます。

七月下旬からの東北、北海道の巡業で、各力士は稽古に専念して帰って参りました。

今場所は新大関が誕生し横綱・大関以下充実した上位陣と新進古豪の各力士は、稽古の成果を余すところなく発揮して、熱戦を展開、皆様のご期待にお応えできることと存じます。

今後はさらに土俵内容の充実と、相撲道の発展に努力する決意でございます。

なにとぞ、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成五年九月

財団法人　日本相撲協会
理事長　出羽海智敬

横綱
YOKO ZUNA

曙
AKEBONO

曙　太郎（あけぼのたろう）【東関部屋】
本名・チャド・ローウェン　24歳　米国ハワイ州オアフ島
身長204cm　体重215kg　突き・押し　258勝119敗
初土俵／63年３月　新入幕／２年９月　優勝／４回
殊勲賞／４回　敢闘賞／２回
場所数／34　金星／４

大関
O ZEKI

貴花
TAKANOHANA

貴ノ花光司（たかのはなこうじ）【二子山部屋】
本名・花田光司　21歳　東京都中野区
身長186cm　体重142kg　右四つ・寄り　266勝142敗
初土俵／63年3月　新入幕／2年5月
優勝／3回　殊勲賞／4回　敢闘賞／2回　技能賞／3回
場所数／34　金星／1

大関
O　ZEKI

若乃花
WAKANOHANA

若ノ花勝（わかのはなまさる）【二子山部屋】
本名・花田　勝　22歳　東京都中野区
身長180㎝　体重117㎏　左四つ・寄り　238勝147敗
初土俵／63年３月　新入幕／２年９月
優勝／１回　殊勲賞／３回　技能賞／６回
場所数／34　金星／２

大関
O ZEKI

小錦
KONISHIKI

小錦八十吉（こにしきやそきち）【高砂部屋】
本名・サレバ・アティサノエ　29歳　米国ハワイ州オアフ島
身長187㎝　体重258kg　突き・押し　574勝287敗
初土俵／57年７月　新入幕／59年７月
優勝／３回　殊勲賞／４回　敢闘賞／５回　技能賞／１回
場所数／68　金星／２

関脇
SEKI WAKE

武蔵丸
MUSASHIMARU

武蔵丸光洋（むさしまるこうよう）【武蔵川部屋】
本名・フィアマル・ペニタニ　二二歳　米国ハワイ州オアフ島
身長一九〇㎝　体重一八三㎏　突き・押し　一七七勝八八敗
初土俵／元年九月　新入幕／三年一一月
敢闘賞／一回　技能賞／一回
場所数／二五

貴ノ浪
TAKANONAMI

貴ノ浪貞博（たかのなみさだひろ）【二子山部屋】
本名・浪岡貞博　二一歳　青森県三沢市
身長一九六㎝　体重一五七㎏　左四つ・寄り　一二三勝一五九敗
初土俵／六二年三月　新入幕／三年一一月　敢闘賞／一回
場所数／四〇

関脇 SEKIWAKE

琴錦 KOTONISHIKI

琴錦功宗（ことにしきかつひろ）【佐渡ケ嶽部屋】
本名・松澤英行　二五歳　群馬県群馬郡箕郷町
身長一七七cm　体重一三一kg　突き・押し　三七二勝二六八敗
初土俵／五九年三月　新入幕／元年五月
優勝／一回　殊勲賞／四回　敢闘賞／三回　技能賞／三回
場所数／五八　金星／二

小結 KOMUSUBI

琴の若 KOTONOWAKA

琴の若實哉（ことのわかみつや）【佐渡ケ嶽部屋】
本名・今野満也　25歳　山形県尾花沢市
身長192cm　体重165kg　左四つ・寄り　298勝226敗
初土俵／59年5月　新入幕／2年11月
場所数／57

貴闘力 TAKATORIKI

貴闘力忠茂（たかとうりきただしげ）【二子山部屋】
本名・鎌苅忠茂　25歳　兵庫県神戸市
身長181cm　体重140kg　突き・押し　356勝278敗
初土俵／58年3月　新入幕／2年9月
殊勲賞／1回　敢闘賞／3回　技能賞／1回
場所数／64　金星／2

東前頭 1 若翔洋俊一(わかしょうようしゅんいち)

本名・馬場口洋一　27歳【**二子山部屋**】東京都中野区
身長181cm　体重163kg　左四つ・寄り　341勝249敗
初土俵／56年5月　新入幕／3年9月　敢闘賞／2回
場所数／75

西前頭 1 水戸泉眞幸(みといずみまさゆき)

本名・小泉政人　31歳【**高砂部屋**】茨城県水戸市
身長194cm　体重180kg　左四つ・寄り・吊り　538勝426敗
初土俵／53年3月　新入幕／59年9月
優勝／1回　殊勲賞／1回　敢闘賞／6回
場所数／94

東 前 頭 3 栃乃和歌清隆(とちのわかきよたか)

本名・綛田清隆　31歳【春日野部屋】和歌山県海草郡下津町
身長191cm　体重156kg　右四つ・寄り・押し　365勝309敗
初土俵／60年 3 月　新入幕／62年 1 月
殊勲賞／ 2 回　敢闘賞／ 3 回　技能賞／ 1 回
場所数／52　金星／ 3

東 前 頭 2 琴富士孝也(ことふじたかや)

本名・小林孝也　28歳【佐渡ケ嶽部屋】千葉県千葉市
身長192cm　体重141kg　左四つ・寄り　457勝423敗
初土俵／55年3月　新入幕／63年9月
優勝／1回　敢闘賞／2回
場所数／82　金星／2

西 前 頭 3 琴別府要平(ことべっぷようへい)

本名・三浦要平　27歳【佐渡ヶ嶽部屋】大分県別府市
身長178cm　体重170kg　突き・押し　301勝208敗
初土俵／56年3月　新入幕／4年11月　敢闘賞／1回
場所数／76

西 前 頭 2 安芸ノ島勝巳（あきのしまかつみ）

本名・山中勝巳　26歳【二子山部屋】広島県豊田郡安芸津町
身長174cm　体重144kg　左四つ・寄り　414勝330敗
初土俵／57年 3 月　新入幕／63年 3 月
殊勲賞／ 6 回　敢闘賞／ 5 回　技能賞／ 1 回
場所数／70　金星／15

東 前頭 5 肥後ノ海直哉(ひごのうみなおや)

本名・坂本直人　24歳【三保ヶ関部屋】熊本県熊本市
身長184cm　体重134kg　左四つ・寄り　77勝49敗
初土俵／4年1月　新入幕／5年3月
場所数／11

東 前頭 4 剣晃敏志(けんこうさとし)

本名・星村敏志　26歳【高田川部屋】大阪府守口市
身長190cm　体重132kg　左四つ・寄り　260勝220敗
初土俵／59年11月　新入幕／4年7月
場所数／54

西 前頭 5 大善尊太(だいぜんたかひろ)

本名・高橋徳夫　28歳【二所ノ関部屋】大阪府大阪市
身長189cm　体重144kg　左四つ・寄り　348勝292敗
初土俵／56年3月　新入幕／3年11月
場所数／76

西 前頭 4 寺尾常史(てらおつねふみ)

本名・福薗好文　30歳【井筒部屋】鹿児島県姶良郡加治木町
身長185cm　体重114kg　突張り　522勝509敗
初土俵／54年7月　新入幕／60年3月
殊勲賞／1回　敢闘賞／2回　技能賞／1回
場所数／86　金星／5

東 前 頭 7　鬼雷砲良三(きらいほうりょうぞう)

本名・内間良三　27歳【**高田川部屋**】神奈川県横浜市
身長188cm　体重154kg　右四つ・寄り　381勝342敗
初土俵／56年3月　新入幕／3年11月
場所数／76

東 前 頭 6　三杉里公似(みすぎさとこうじ)

本名・岡本公似　31歳【**二子山部屋**】滋賀県甲賀郡信楽町
身長185cm　体重155kg　右四つ・上手投げ　501勝461敗
初土俵／54年1月　新入幕／63年5月
敢闘賞／1回
場所数／89　金星／4

西 前 頭 7　時津洋宏典(ときつなだひろのり)

本名・吉岡宏典　24歳【**時津風部屋**】徳島県美馬郡脇町
身長188cm　体重179kg　右四つ・寄り　250勝212敗
初土俵／60年3月　新入幕／4年5月
場所数／52

西 前 頭 6　春日富士晃大(かすがふじあきひろ)

本名・岩永祥紀　27歳【**安治川部屋**】宮城県牡鹿郡牡鹿町
身長177cm　体重144kg　突き・押し　396勝394敗
初土俵／56年3月　新入幕／元年3月
敢闘賞／1回
場所数／76

東前頭 9 北勝鬨準人(きたかちどきはやと)

本名・久我準人　27歳【伊勢ノ海部屋】北海道帯広市
身長184cm　体重149kg　右四つ・寄り　425勝387敗
初土俵／56年5月　新入幕／元年1月
場所数／75

東前頭 8 湊富士孝行(みなとふじたかゆき)

本名・三浦孝行　25歳【湊部屋】群馬県安中市
身長186cm　体重154kg　右四つ・下手投げ　244勝195敗
初土俵／59年3月　新入幕／5年7月
場所数／58

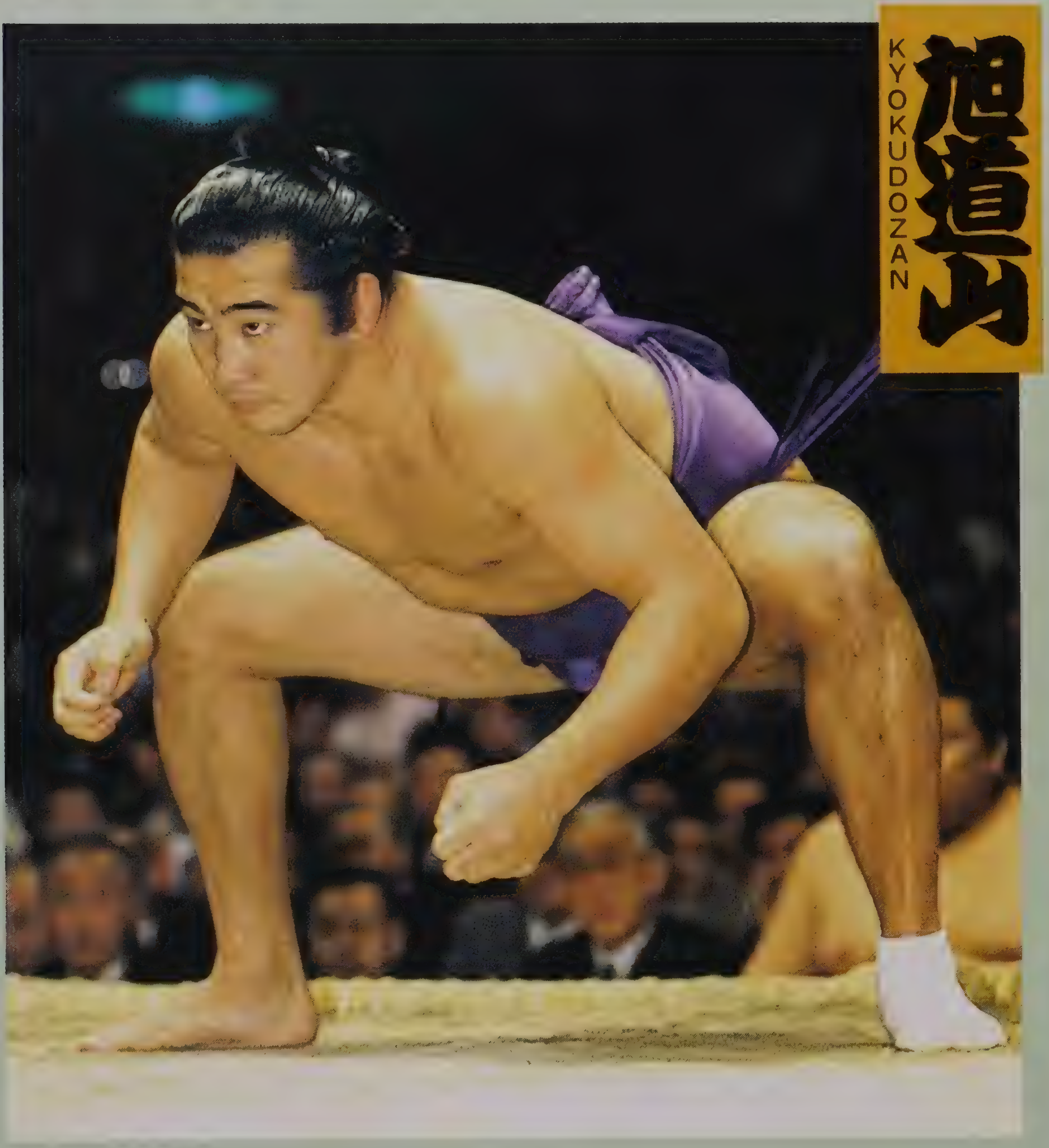
西前頭 9 小城ノ花昭和(おぎのはなあきかず)

本名・小岩井昭和　25歳【出羽海部屋】千葉県市川市
身長189cm　体重137kg　左四つ・上手投げ　329勝271敗
初土俵／58年7月　新入幕／2年1月
場所数／62

西前頭 8 隆三杉太一(たかみすぎたかかつ)

本名・金尾　隆　32歳【二子山部屋】神奈川県川崎市
身長179cm　体重145kg　押し　637勝637敗
初土俵／51年3月　新入幕／56年7月
場所数／106　金星／1

東 前 頭 11 旭道山和泰(きょくどうざんかずやす)
本名・波田和泰　28歳 **【大島部屋】** 鹿児島県大島郡徳之島町
身長183cm　体重107kg　左四つ・上手投げ　411勝393敗
初土俵／55年 5 月　新入幕／元年 1 月
殊勲賞／ 2 回　敢闘賞／ 2 回
場所数／81　金星／ 1



東 前 頭 10 智ノ花伸哉(とものはなしんや)
本名・成松伸哉　29歳 **【立浪部屋】** 熊本県八代市
身長174cm　体重113kg　右四つ・下手投げ　68勝35敗
初土俵／4年3月　新入幕／ 5 年 7 月
場所数／10

西 前 頭 11 豊ノ海真二(とよのうみしんじ)
本名・濱田真二　28歳 **【二子山部屋】** 福岡県豊前市
身長190cm　体重210kg　左四つ・寄り　419勝387敗
初土俵／56年3月　新入幕／63年11月
場所数／76

西 前 頭 10 大翔鳳昌巳(だいしょうほうまさみ)
本名・村田昌巳　26歳 **【立浪部屋】** 北海道札幌市
身長188cm　体重143kg　突っ張り　157勝125敗
初土俵／2年1月　新入幕／3年7月
敢闘賞／1回
場所数／23

東前頭13 久島海啓太（くしまうみけいた）

本名・久嶋啓太　28歳【出羽海部屋】和歌山県新宮市
身長188cm　体重192kg　右四つ・寄り　236勝215敗
初土俵／63年1月　新入幕／元年7月
敢闘賞／1回
場所数／35　金星／2

東前頭12 霧島和博（きりしまかずひろ）

本名・吉永一美　34歳【井筒部屋】鹿児島県姶良郡牧園町
身長187cm　体重132kg　左四つ・寄り　648勝562敗
初土俵／50年3月　新入幕／59年7月
優勝／1回　殊勲賞／3回　敢闘賞／1回　技能賞／4回
場所数／112　金星／2

西前頭13 巴富士祀秀（ともえふじとしひで）

本名・黒澤俊英　22歳【九重部屋】秋田県鹿角市
身長192cm　体重151kg　左四つ・寄り　236勝177敗
初土俵／61年5月　新入幕／3年1月
敢闘賞／1回
場所数／45

西前頭12 大翔山直生（だいしょうやまなおき）

本名・山崎直樹　27歳【立浪部屋】石川県鳳至郡穴水町
身長182cm　体重181kg　右四つ・寄り　188勝166敗
初土俵／元年1月　新入幕／2年9月　敢闘賞／1回
場所数／29　金星／3

東前頭15 立洸熊五郎(たつひかりくまごろう)
本名・石橋義光　23歳【立浪部屋】北海道斜里郡斜里町
身長192cm　体重183kg　左四つ・寄り　255勝208敗
初土俵／60年3月　新入幕／4年1月
場所数／52

東前頭14 舞の海秀平(まいのうみしゅうへい)
本名・長尾秀平　25歳【出羽海部屋】青森県西津軽郡鰺ケ沢町
身長171cm　体重96kg　左四つ・下手投げ　135勝125敗
初土俵／2年5月　新入幕／3年9月
技能賞／2回
場所数／21

西前頭15 武双山正士(むそうやままさし)
本名・尾曽武人　21歳【武蔵川部屋】茨城県水戸市
身長182cm　体重153kg　左四つ・突き押し　34勝10敗
初土俵／5年1月　新入幕／5年9月
場所数／5

西前頭14 琴稲妻佳弘(こといなずまよしひろ)
本名・田村昌浩　31歳【佐渡ケ嶽部屋】群馬県利根郡新治村
身長181cm　体重130kg　右四つ・寄り　513勝501敗
初土俵／53年3月　新入幕／62年11月
場所数／94

東前頭16 玉海力剛(たまかいりきつよし)

本名・河辺幸夫　27歳【片男波部屋】東京都渋谷区
身長183cm　体重143kg　右四つ・突き　346勝312敗
初土俵／57年3月　新入幕／3年9月
場所数／70

東十両 2

本名・早川　徹　33歳【押尾川部屋】岐阜県恵那郡坂下町
身長181cm　体重133kg　突き・押し　528勝518敗
初土俵／52年3月　新十両／61年3月
敢闘賞／1回
場所数／100

恵那櫻
ENAZAKURA

東十両 1

本名・小岩井康年　22歳【出羽海部屋】千葉県市川市
身長185cm　体重133kg　左四つ・寄り　193勝149敗
初土俵／62年3月　新十両／3年11月
場所数／40

小城錦
OGINISHIKI

浪花
NAMINOHANA

西十両 2

本名・工藤和博　24歳【二子山部屋】青森県南津軽郡浪岡町
身長178cm　体重131kg　押し　278勝234敗
初土俵／59年5月　新十両／2年11月
場所数／57

魁皇
KAIO

西十両 1

本名・古賀博之　21歳【友綱部屋】福岡県直方市
身長185cm　体重147kg　左四つ・寄り　162勝125敗
初土俵／63年3月　新十両／4年1月
場所数／34

東 十 両 4

本名・島方　守　26歳【**春日野部屋**】群馬県高崎市
身長181cm　体重143kg　右四つ・押し　284勝231敗
初土俵／57年3月　新十両／3年1月
場所数／70

栃天晃 TOCHITENKO

東 十 両 3

本名・増田憲治　27歳【**大島部屋**】大阪府池田市
身長187cm　体重128kg　右四つ・寄り・上手投げ　384勝355敗
初土俵／56年3月　新十両／元年1月
場所数／76

旭里 ASAHISATO

霧錦 KIRINISHIKI

西 十 両 4

本名・山田利郎　31歳【**鏡山部屋**】群馬県桐生市
身長188cm　体重167kg　右四つ・寄り　477勝458敗
初土俵／53年3月　新十両／61年1月
場所数／94　金星／3

濱ノ嶋 HAMANOSHIMA

西 十 両 3

本名・濱洲圭志　23歳【**三保ヶ関部屋**】熊本県宇土市
身長178cm　体重127kg　突き・押し　65勝37敗
初土俵／4年1月　新十両／5年1月
場所数／11

東十両 6

本名・北山　聡　29歳【佐渡ケ嶽部屋】富山県婦負郡八尾町
身長180cm　体重177kg　右四つ・寄り・突き　529勝484敗
初土俵／54年3月　新十両／59年3月
殊勲賞／1回　敢闘賞／4回　技能賞／2回
場所数／88　金星／2

東十両 5

本名・寺木秀樹　23歳【時津風部屋】滋賀県彦根市
身長181cm　体重146kg　突き・押し　215勝175敗
初土俵／60年3月　新十両／3年11月
場所数／52

西十両 6

本名・木村泰山　25歳【大島部屋】千葉県市川市
身長182cm　体重171kg　突き・押し　324勝300敗
初土俵／59年3月　新十両／63年11月
場所数／58

西十両 5

本名・西崎　洋　21歳【武蔵川部屋】和歌山県御坊市
身長180cm　体重151kg　押し　179勝149敗
初土俵／63年3月　新十両／3年7月
場所数／34

東十両 8

本名・草野達之　23歳【春日野部屋】福岡県糸島郡志摩町
身長179cm　体重189kg　左四つ・寄り　217勝180敗
初土俵／60年3月　新十両／4年7月
場所数／52

栃乃藤 TOCHINOFUJI

東十両 7

本名・渡嘉敷克之　32歳【佐渡ケ嶽部屋】沖縄県那覇市
身長188cm　体重141kg　右四つ・寄り　467勝417敗
初土俵／51年3月　新十両／60年11月
場所数／106

琴椿 KOTOTSUBAKI

朝乃若 ASANOWAKA

西十両 8

本名・足立武彦　23歳【若松部屋】愛知県一宮市
身長175cm　体重134kg　押し　58勝37敗
初土俵／4年3月　新十両／5年1月
場所数／10

日立龍 HITACHIRYU

西十両 7

本名・脇坂栄一　23歳【押尾川部屋】茨城県日立市
身長181cm　体重133kg　右四つ・寄り　234勝198敗
初土俵／60年3月　新十両／3年5月
場所数／52

東十両 10

本名・高野伸行　25歳【押尾川部屋】茨城県日立市
身長182cm　体重151kg　右四つ・寄り　215勝183敗
初土俵／59年3月　新十両／5年5月
場所数／58

東十両 9

本名・ホセ・アントニオ・ホアレス　25歳【陸奥部屋】アルゼンチン・ブエノスアイレス
身長190cm　体重166kg　左四つ・突き・押し　146勝111敗
初土俵／63年5月　新十両／4年11月
場所数／33

西十両 10

本名・本間勝明　29歳【安治川部屋】北海道三石郡三石町
身長181cm　体重169kg　突き・押し　283勝227敗
初土俵／56年3月　新十両／5年9月
場所数／76

西十両 9

本名・野口明宏　33歳【放駒部屋】大阪府藤井寺市
身長185cm　体重146kg　右四つ・寄り・上手投げ　577勝555敗
初土俵／50年3月　新十両／58年5月
敢闘賞／1回
場所数／112　金星／1

東十両12

本名・鈴木　修　23歳【時津風部屋】新潟県十日町市
身長187㎝　体重179kg　突き・押し　217勝187敗
初土俵／61年3月　新十両／2年5月
場所数／46

東十両11

本名・薬丸　猛　27歳【伊勢ヶ浜部屋】静岡県伊東市
身長174㎝　体重133kg　突き・押し　275勝232敗
初土俵／56年3月　新十両／5年9月
場所数／76

西十両12

本名・秋元良太　27歳【高田川部屋】神奈川県横浜市
身長181㎝　体重130kg　突き・押し　285勝257敗
初土俵／57年11月　新十両／元年5月
場所数／66

西十両11

本名・井戸川栄隆　26歳【玉ノ井部屋】福島県双葉郡双葉町
身長187㎝　体重161kg　右四つ・寄り　249勝219敗
初土俵／57年5月　新十両／5年9月
場所数／69

東十両13

本名・金作善治　21歳【北の湖部屋】愛知県知多市
身長183cm　体重216kg　突き・押し　124勝100敗
初土俵／63年3月　新十両／5年9月
場所数／34

将兜 MASAKABUTO

鳥海龍 CHOKAIRYU

西十両13

本名・佐藤秀俊　28歳【鏡山部屋】山形県飽海郡遊佐町
身長181cm　体重171kg　突き・押し　271勝221敗
初土俵／56年3月　新十両／5年7月
場所数／76

幕下（三十枚目まで）

枚目	東 出身	東	東 部屋	西 出身	西	西 部屋
1	千葉	敷島	（立田川）	神奈川	金親	（北の湖）
2	奈良	力櫻	（鳴戸）	鹿児島	重ノ海	（武蔵川）
3	鹿児島	峯山	（宮城野）	アルゼンチン	星誕期	（陸奥）
4	愛知	旭豊	（大島）	石川	白崎	（入間川）
5	兵庫	栗本	（武蔵川）	茨城	梅の里	（高砂）
6	埼玉	大若松	（大鵬）	千葉	若闘将	（間垣）
7	広島	豊桜	（立田川）	香川	五藤	（二子山）
8	青森	朝乃涛	（若松）	ブラジル	池森	（玉ノ井）
9	広島	安芸の國	（時津風）	富山	駒不動	（放駒）
10	青森	大殿	（大鵬）	兵庫	大内	（入間川）
11	長崎	対馬灘	（出羽海）	福岡	玄海	（朝日山）
12	米国	戦闘竜	（友綱）	神奈川	朝相洋	（若松）
13	千葉	大刀光	（友綱）	青森	盛風力	（押尾川）
14	兵庫	大亀山	（三保関）	東京	琴旭基	（佐渡嶽）
15	東京	荒ノ波	（武蔵川）	埼玉	山の湖	（北の湖）
16	ブラジル	国東	（玉ノ井）	大阪	大竜	（大鵬）
17	東京	悟動力	（二子山）	北海道	貴ノ洋	（二子山）
18	福岡	玄界浪	（立浪）	東京	大湊	（湊）
19	大阪	琴嵐	（佐渡嶽）	米国	砂浜	（高砂）
20	大阪	羽黒海	（立浪）	山口	琴藤本	（佐渡嶽）
21	鹿児島	若隼人	（宮城野）	栃木	山中山	（間垣）
22	奈良	平城山	（伊勢海）	鹿児島	福薗	（井筒）
23	佐賀	大天濠	（大鵬）	広島	北桜	（北の湖）
24	兵庫	楠の里	（二子山）	大阪	太晨	（北の湖）
25	愛知	玉武蔵	（武蔵川）	大分	琴大海	（佐渡嶽）
26	大阪	房風	（若松）	新潟	高見若	（東関）
27	東京	大凰	（二所関）	大阪	三恵山	（時津風）
28	大阪	飛龍	（大鵬）	米国	大空	（東関）
29	埼玉	熊翁	（高砂）	千葉	琴龍	（佐渡嶽）
30	愛知	嶋の龍	（松ヶ根）	岩手	欠端	（伊勢海）

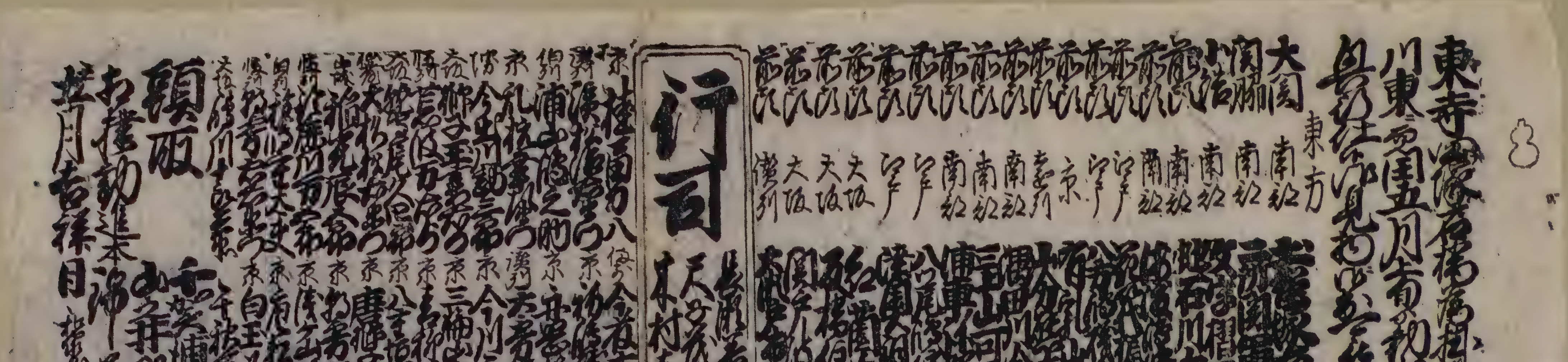
江戸相撲最古の番付
宝暦七年十月の幕内力士

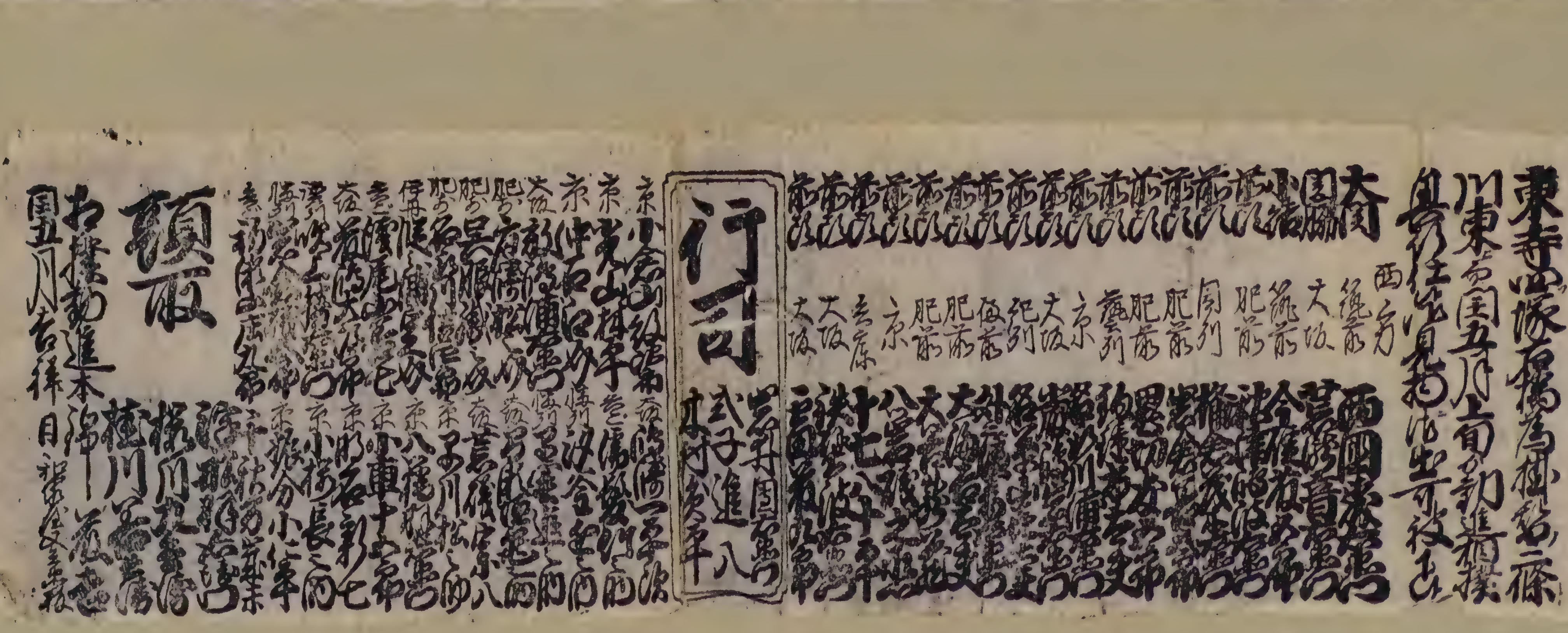
現在の大相撲は当協会一つしかないが、江戸時代から明治にかけては各地に職業相撲の集団があった。その中でも特に盛んだったのが、京都・大阪・江戸の三都だった。享保の頃は京都、大阪が中心だったが、江戸にも強豪力士が現れるに従って人気が定着してきた。

上方相撲は東西別の二枚横番付を発行していたが、江戸相撲は宝暦七年十月（一七五七）初めて東西を一枚におさめた縦番付を発行した。人数が少ないということから考えられたが、一目瞭然、便利で画期的なものだった。以後現在まで約二五〇年間、多少の変化はあったもののこの形式は継続されている。

今回から東京場所毎に、宝暦七年十月以降の幕内力士を順次紹介していきます。

江戸相撲　東西一枚縦番付（宝暦７年10月）





京都相撲　東西別の二枚横番付（享保17年５月）

東方

大関　雪見山堅太夫

佐賀県鳥栖市出身。139キロは当時としては大型力士で、右を差したら無敵の称があった。幕内在位28場所。安永六年四月限りで、引退後は九州相撲の頭取となり弟子を育成した。

関脇　大鳴戸淀右衛門

秋田県出身。194センチ、153キロの巨漢力士。江戸・京都・大阪を通じて一度も三役を下ったことのない強豪力士であった。最高位大関。

小結　都山三太左衛門

出身地不明。江戸はこの1場所のみで、主に大阪に在った。

前頭1　外ケ浜島之助

奥州の頭書で登場したが、この1場所のみであった。

前頭2　手柄山仁太夫

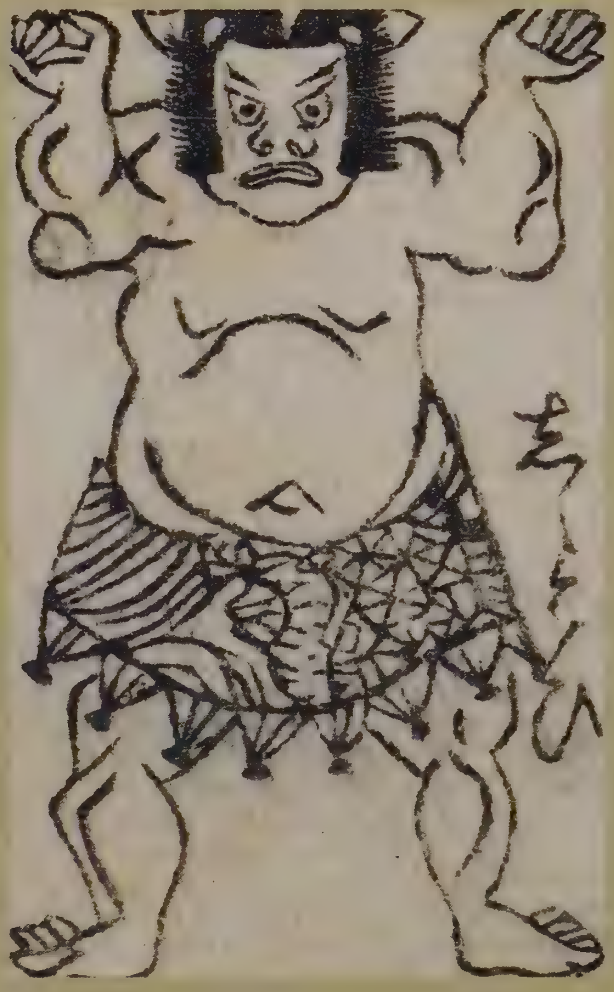
福岡県出身。192センチの長身力士。宝暦十二年三月を最後に大阪に戻る。最高位小結。幕内在位5場所。

前頭3　出野里四方之助

出身地不明。初代井筒の弟子。最高位前頭3枚目。江戸では宝暦十二年三月限りで番付から消えたが、のち京阪に出場した。

前頭4　不知火光右衛門

江戸・京都・大阪の三都で活躍した。熊本県出身。最高位前頭3枚目。しこ名不知火の初代。



前頭5　響野灘右衛門

九州の力士で主に京阪相撲に出場していた。宝暦九年三月が江戸の最後。幕内在位1場所。

前頭6　八島逸之助

奥州の頭書で登場。当場所限り。

前頭7　渡山光右衛門

兵庫県神戸市出身。最高位前頭2枚目。色白く、背高く、猪首であった、と書かれている。兵庫相撲の頭取として貢献した。

西方

大関　白川関右衛門

秋田県出身。初代伊勢ノ海の門人。明和六年十一月二十三日破傷風のため現役死した。幕内在位9場所。

関脇　磯碇平左衛門

秋田県出身。本名東海林平左衛門。最高位関脇。明和七年十一月限りで引退、春日山を襲名した。色白で上品な上、剛力で有名だった。

小結　源氏山住右衛門

青森県出身。188センチ、146キロの巨漢。各地で大関を張り、三役を20年近く務めた強豪力士だが、江戸では大関の番付は現存しない。のち京都相撲の頭取となった。

前頭1　関ノ戸（せきのと）億右衛門

岩手県出身。本名熊谷重蔵。最高位は関脇だが大関級の強豪力士だった。幕内在位33場所。二代目伊勢ノ海として多数の弟子を育て、相撲会所の重鎮として活躍した。

前頭2　四ツ車（よつぐるま）大八

色白の膚が美しく、均整のとれた体で相撲も上手であった。最高位小結。しこ名は道中、牛車の牛が暴れて谷に転落するところを引き上げたことに由来する。

前頭3　小松山（こまつやま）音右衛門

京都市出身。最高位前頭筆頭。右を差したら負けることがないと伝えられていた。

前頭4　宮城野（みやぎの）丈助

宮城県出身。最高位前頭2枚目。宝暦十二年三月場所を最後に引退、年寄佐野山を襲名した。

前頭5　横雲（よこぐも）林右衛門

頭書に江戸と書かれている。この場所1場所限り。

前頭6　八ツ橋（やつはし）沢右衛門

宮城県仙台市出身。最高位は宝暦十一年十月の前頭3枚目。幕内在位5場所。

前頭7　山姿（やますがた）乙右衛門

秋田相撲集団の一人として上方で相撲をとっていた。江戸は2場所だけで姿を消す。

風流を好んだ力士

八十島嘉六

大阪市住吉区出身。本名、三輪屋。宝暦十年生まれ。初めは大阪力士となり、寛政八年十月に江戸に下り、文政二年十月四日亡くなる迄相撲を取っていた。当年六十歳は現役最年長記録。

「東西庵八十島」と号し、茶道を嗜む風流人であった。

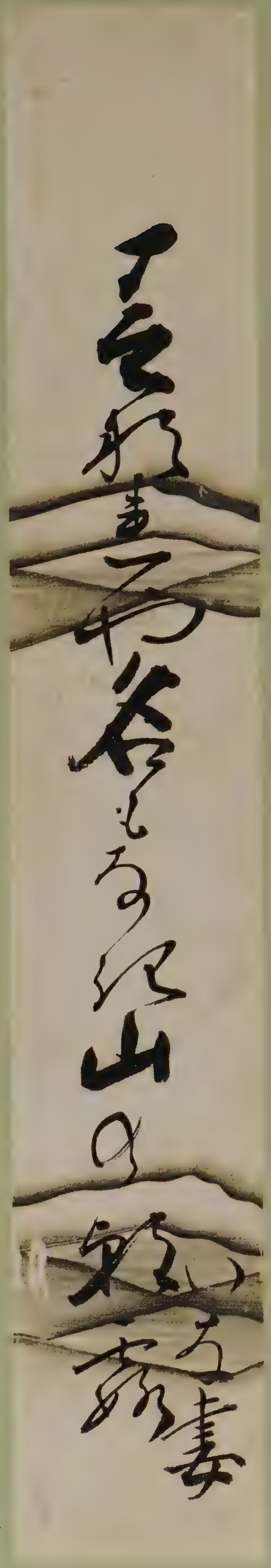
ある人の元へ行てあやまちて
　茶わんのはしをかきし時
たてる茶は　四十八手の外なれば
　ついにちゃわんの　はじをかくらん
　　　　　　　　　　東西庵八十島

東西菴
八十嶋
春英画

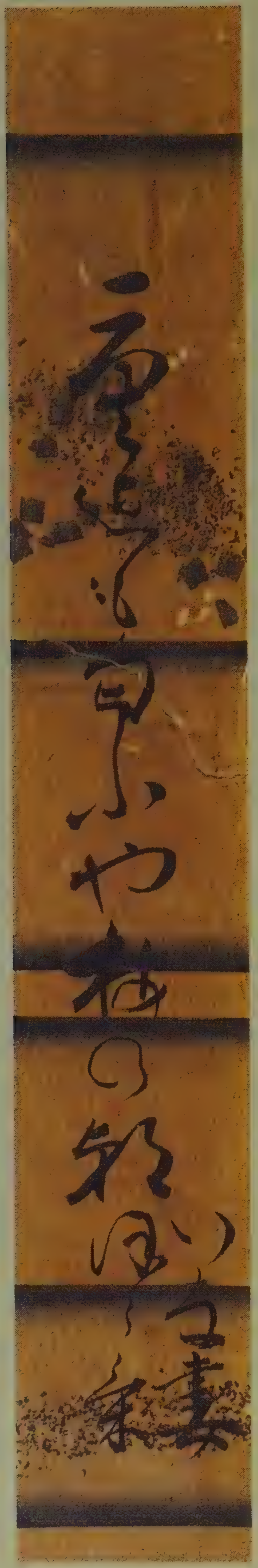
稲妻雷五郎

茨城県稲敷郡東村出身。本名、根本才助。文政四年三月初土俵。しこ名は巻ノ島、槇ノ島、稲妻と改める。文政十三年九月横綱免許。九年間横綱を務め天保十年十一月場所を最後に引退した。雲州松平公のお抱えだった関係で、引退後は松江に住み、明治維新後、東京に戻った。明治十年三月二十九日死亡。

あらそはぬ
風に柳の
相撲かな
稲妻



春なれや名もなき　山の朝霞



唐までも匂ふや梅の朝ぼらけ

陣幕久五郎

島根県八束郡東出雲町出身。本名、石倉槇太郎。文政十二年五月三日生まれ。嘉永三年十一月初土俵。慶応三年四月横綱免許。同年十一月引退して後、大阪の頭取となり貢献した。その後、上京して建碑事業に専念し、全国各地に碑を建てたが、代表的なものは東京深川八幡宮の「横綱力士碑」である。明治三十六年十月二十一日死亡。

うけながら　風の押手を　柳かな
陣幕

昭和以降の大関

昭和に入っての第1号大関は能代潟だが、大正時代に大関に上がっていた大ノ里の活躍は昭和の方が長いので昭和の大関に加えます。その大ノ里から現役の若ノ花まで三十五人の大関がいるが、霧島と貴ノ花、若ノ花の三人は平成年代に大関に昇進している。

昭和の大相撲で数々のドラマを作り、平成の大相撲をおもしろくしている大関たちにスポットを当ててみよう。

（しこ名、部屋名は最終時）

大ノ里萬助（出羽海部屋）

青森県南津軽郡藤崎町出身。164センチ、98キロの小さな体で「名大関」といわれた。前さばきのうまさは名人芸で、大兵巨漢を宙に舞わせた。〃相撲の神様〃の名を欲しいままにしたが、七年の春秋園事件で協会を離れた。大関昇進は大正十四年春場所。大関在位は24場所を数えた。大陸に渡り、最後は大連で亡くなった。

能代潟錦作（錦島部屋）

秋田県山本郡藤里町出身。昭和七年の春秋園事件のとき、革新力士団が大勢脱退したが、「たとえクズ捨いをしても親方のそばにいる」といって、どんなに苦労しても親方のそばにいる」といって、ストライキに参加しなかった師弟愛は有名。

取り口は正攻法の四つ相撲。腰を落としてじっくり構え、相手のスキに乗じて寄りたてた。大関時代に優勝1回。

常陸岩英太郎（出羽海部屋）

東京都中央区出身。日本橋の天ぷら屋の息子で、チャキチャキの江戸っ子。色浅黒く男らしい容貌に、やぐら落しのマゲがよく似合い、女性ファンが多かった。

鋭く当たって左差し、体重を利しての一気の寄りは、兄弟子栃木山仕込みの正攻法。スピードある取り口で、近代相撲といわれた。三年春場所に優勝している。

豊國福馬（井筒部屋）

大分県大分市出身。二十一歳で初土俵。大正十年夏場所に入幕してしこ名を陸錦から小野川に改めた。だが、昭和二年に東京、大阪相撲が合併、大阪方年寄に「小野川」があったために、出生地豊後にちなんで豊國と改名した。

左四つからの寄りと、怪力にまかせての小手投げなどが得意で優勝は2回。もう一息で横綱といわれた。

清水川元吉（二十山部屋）

青森県五所川原市出身。上手投げの豪快さ。切れ味は天下一品だった。優勝3回の内2回は全勝優勝という立派な成績を残している。全盛時代は七年から十年にかけてで、横綱も期待されたが、腰を痛めてあっさり引退。最後の場所も準優勝という見事なものだった。

古武士の風格があり、独得の仕切りが人気を呼んでいた。

鏡岩善四郎（粂川部屋）

青森県十和田市出身。体つきがごつく、また鋭い寄り身から〃猛牛〃のあだ名で親しまれた。

十一年夏場所、関脇で八日目に双葉山と対戦してうっちゃりで敗れた(双葉山全勝優勝)が、場所後に揃って大関に昇進した。引退は十四年夏場所。たまに二丁投げの大技を見せたりした。年寄粂川を襲名。

五ツ嶋名良男（出羽海部屋）

長崎県南松浦郡奈良尾町出身。全盛期の双葉山に、2場所続けて白星をもぎとったのは、後にも先にも五ツ嶋ただ一人である。玄界灘の荒波育ち、漁で鍛えた黒光りする体軀で、腰は重く、その怪力ぶりは幕下時代から有名だった。

稽古場では無敵を誇り〃部屋横綱〃といわれるほど強くて貫禄もあったが、両ひざを同時に負傷し、大関は2場所だけだった。

名寄岩静男（立浪部屋）

北海道名寄市出身。双葉山、羽黒山、名寄岩の「立浪三羽烏」は人気があった。

左差し、右を引っ張り込んでの吊り、寄りは強引一本槍の取り口だったが、無邪気で生一本の性格は、曲者の立ち合いのじらし戦法でよく取りこぼした。

大関に一度は返り咲いたものの再び陥落。その後長く現役を続け四十歳で引退した。

佐賀ノ花勝巳（二所ノ関部屋）

佐賀県佐賀市出身。右四つで、出足早に一気に寄る取り口は、師匠玉錦譲りといわれた。

十九年春場所、小結のときに13勝2敗で初優勝。翌場所後に大関に昇進した。戦中、戦後の苦しい時期、大関を8年15場所務めた。年寄二所ノ関として、不世出の大横綱大鵬を育てたことはよく知られている。

汐ノ海運右エ門（出羽海部屋）

兵庫県姫路市出身。十三年に初土俵。その頃の出羽一門は、片番付を埋めるほどに勢いがあり、関取衆に稽古をつけられて地力アップした。稽古で鍛練した皮膚の色艶は赤銅色に輝き、二の腕にかけての盛り上がった筋骨はたくましく、ニックネームは〃赤鬼〃。

一度大関から降下したが、3場所で返り咲いた。

増位山大志郎（出羽海部屋）

兵庫県姫路市出身。十九年春場所十一日目、激しい突っ張りから左差し、素早く左足を飛ばしての内掛けで双葉山を倒す殊勲星を挙げている。

戦後の二十三年秋場所には関脇で大関東富士を決定戦で破り初優勝。翌年五月の夏場所には大関で優勝した。引退後は三保ケ関部屋を再興し、横綱北の湖を育てた。大関の二代目増位山は実子。

三根山宝國（高島部屋）

東京都荒川区出身。誠実な土俵態度で人気があり、吉葉山、三根山、輝昇は〝高島三羽烏〟ともてはやされた。全盛時150キロ余りの巨体を利しての寄りは威力があり、大関時代の二十九年春場所に12勝3敗で優勝している。

年寄高島として大関の大受や高望山らを育てたが、病気がちのため、志半ばで部屋を閉じた。

大内山平吉（時津風部屋）

茨城県那珂湊市出身。2メートルを越す巨人。スコップのような大きな手での突っ張り、右四つ、左上手を引きつけての寄りで強敵を倒した。

アゴが伸びる奇病で三役から幕尻まで後退したが、見事にカムバックして大関に上がった。三十年夏場所千秋楽の栃錦との死闘は首投げで敗れたものの、歴史に残る大一番だった。

松登晟郎（大山部屋）

千葉県松戸市出身。〝松ちゃん〟といわれ、その風ぼうと人柄の良さで親しまれた。ぶちかまして一気に出て行く取り口は魅力があった。

若ノ花（当時）と同時に大関に。だが、右ひざの故障もあって大関三年で、若乃花に敗れて大関陥落が決まった。年寄振分から大山になり、長く巡業部委員を務めた。

琴ケ濱貞雄（佐渡ケ嶽部屋）

香川県観音寺市出身。内掛け名人だった。大関昇進2場所前の三十三年初場所十二日目、栃錦をものの見事に左内掛けに仕留めた技は、名人芸そのものだった。また腰を振って相手の廻しを切るのも独得のうまさがあった。

朝汐と優勝決定戦をやり、若い柏戸と優勝を争ったこともあり、栃若時代の貴重な業師の一人だった。

若羽黒朋明（立浪部屋）

神奈川県横浜市出身。左はず、右おっつけからの粘っこい押し相撲を得意とした。大関時代、当時昇り坂の柏戸、大鵬に対して「オレは柏鵬の反逆児」と闘志を燃やしたが、けいこ嫌いから体調を崩して大関から陥落した。

第19代式守伊之助の紹介で立浪部屋に入門。北の洋、時津山、安念山、若羽黒は〝立浪四天王〟といわれた。

北葉山英俊（時津風部屋）

北海道室蘭市出身。柏鵬時代に活躍、大関を30場所務めた。新入幕以来、連続9場所負け越し知らずで、上位初挑戦の幕内3場所目には初日から6連敗しながら、そのあと8連勝をやってのけた。大鵬に11勝24敗の記録を残している。大鵬が10回以上負けたのは柏戸と北葉山の二人だけ。ということからもそのすごさが分かる。現枝川審判委員。

栃光正之（春日野部屋）

熊本県牛深市出身。無類の稽古熱心で、ニックネームはベコ（牛）。戦後初の十両全勝優勝を飾るなど早くから期待されていた力士。押し一筋で、待ったもなく土俵マナーは良かった。

一時、伸び悩んだがくさらずに稽古を積んだのが実り、新入幕から39場所目の三十七年名古屋場所、弟弟子の栃ノ海と一緒に大関に昇進した。

豊山勝夫（時津風部屋）

新潟県新発田市出身。東農大相撲部時代に〝学生横綱〟のタイトルを獲得。激しい争奪戦の末に双葉山の時津風部屋に入門。期待にたがわぬスピード出世で幕下付出しの初土俵から13場所目に大関に上がった。

すぐにも横綱を、と周囲は盛り上がったが、腰を痛めたため大関在位34場所で最高位には就けなかった。現時津風事業部長。

清國勝雄（伊勢ケ浜部屋）

秋田県雄勝郡雄勝町出身。横綱大鵬と同期。幕下に26場所も居るなどして、新入幕の三十八年九州場所は大鵬が横綱13場所目だった。だが、幕内2場所目には初日から14連勝の14勝1敗の大活躍で、翌場所は早くも関脇に。新大関の場所に初優勝したが、翌場所に脊椎を痛める不運に泣いた。立ち合いがきれいだった。現伊勢ケ浜理事。

前の山太郎（高砂部屋）

大阪府守口市出身。張り手を交えた突っ張りが得意だった。気性も激しく〝前田山二世〟といわれたりしたが、新大関の場所前の稽古で足を負傷して大成を逸した。昇り坂の頃には、大鵬に張り手一発で脳震とうを起こさせて押し倒したこともある。

大関10場所を務めたあと、12場所土俵に上がり二十九歳で引退した。現高田川審判委員。

大麒麟将能（二所ノ関部屋）

佐賀県佐賀郡諸富町出身。差し身が良く、柔かな下半身、腰の構えも安定していて、投げ、吊り、寄り、足くせと素質は申し分なかったが、神経質な面があり、ここ一番に弱い欠点があった。

大関デビューが地元の九州場所で、引退も同じく九州場所だった。

初め麒麟児を名乗り、のちに大麒麟と改めた。現押尾川親方。

貴ノ花利彰（二子山部屋）

青森県弘前市出身。実兄は〝土俵の鬼〟といわれた元横綱初代若乃花で、二人の息子は若ノ花、貴ノ花の人気者。相撲一家である。

中学生の時は水泳の選手で、当時のバタフライ中学記録を作り、メキシコ五輪の有力候補といわれたが、「水泳ではメシが食えない」と大相撲入りした。大関在位50場所。優勝2回。現二子山巡業部副部長。

大受久晃（高島部屋）

北海道瀬棚郡出身。四十八年名古屋場所、13勝2敗の準優勝で史上初の殊勲、敢闘、技能の三賞独占、場所後大関に推挙された。押し一筋の取り口だったが、その押しはいっぺんに出るのではなく、広い肩幅を利用して左右双方からおっつけて、じわじわと押すタイプだった。

首を痛めて大関在位は5場所に終わった。現楯山審判委員。

魁傑将晃（花籠部屋）

山口県岩国市出身。日大柔道部を一年で中退しての大相撲入りだった。輪島、貴ノ花とともに阿佐谷トリオとして活躍した。

真摯な土俵態度でファンが多く、特に女学生の間で人気は抜群だった。優勝2回。放駒親方として、横綱大乃国を育てた。

旭國斗雄（立浪部屋）

北海道上川郡愛別町出身。平幕から三役で活躍している頃は〝ピラニア〟といわれた。食い下がると実にしぶとく出し投げ、捻りで相手をほんろうした。そして、研究熱心で大関に上がってからは〝相撲博士〟の異名をとった。

体が小さく、三度目の新弟子検査でやっと合格したが、無類の稽古で大成した。横綱旭富士を育てた。現大島審判委員。

増位山太志郎（三保ケ関部屋）

兵庫県姫路市出身。父親も元大関増位山で、二代目増位山にとっては父親で、師匠でもあった。四十二年初場所初土俵は同部屋の横綱北の湖と一緒。高校時代は水泳部の選手だったが、相撲センスはよく、北の湖より先に関取になった。

ワンチャンスを生かして大関に昇進した。引退後、三保ケ関部屋を継いだ。

琴風豪規（佐渡ケ嶽部屋）

三重県津市出身。ひざを悪くして関脇から幕下まで落ちたあと、不屈の闘志で三役に返り咲き、得意のがぶり寄りで五十六年秋場所後大関に昇進した。

明るい性格で、いつも笑顔。受け答えも丁寧で報道陣の評判は良かった。優勝は二度。前頭10枚目を最後に二十八歳で引退。佐渡ケ嶽部屋から独立、尾車部屋を興した。

若嶋津六夫（二子山部屋）

鹿児島県熊毛郡出身。昔、鉄砲伝来、今、宇宙ロケット発射基地の種子島生まれ。褐色の体、精かんな表情から〝南海の黒ひょう〟のニックネームが。

優勝2回のうち全勝優勝が1回。稽古もよくやり、横綱も望めたが、千代の富士にまったく分が悪く、大事なところで星を落とし最高位に就けなかった。現松ケ根親方。

朝潮太郎（高砂部屋）

高知県室戸市出身。近大相撲部で大活躍。二年連続してアマチュア横綱と学生横綱のタイトルを独占した。幕下を2場所で通過して十両入り。幕内に上がって3場所目から高砂部屋伝統のシコ名〝朝汐（後朝潮）〟を名乗った。

頭から当っての突き、押し、左四つ、寄りに威力があったが、勝負に対する執念が今一つ不足していた。

北天佑勝彦（三保ケ関部屋）

北海道室蘭市出身。新弟子時代から「末は大関、横綱」といわれた。申し分ない体つきで相撲を取るために生まれてきたような男とまで嘱望された。しっかりした足腰、均整のとれた体つき、握力は左右とも100キロ近くあった。

右四つ、吊り、寄り、投げを得意としたが、大関昇進後取り口が小さくなったのは残念。

小錦八十吉（高砂部屋）

米国ハワイ州オアフ島出身。高見山（現東関親方）にスカウトされて五十七年名古屋場所に初土俵。部屋の出世名である小錦のしこ名を付けられたが、期待を上回るスピード昇進で、力士デビューから二年後に幕内入り。入幕2場所目には2横綱、1大関を倒して12勝3敗。あわや優勝かと思われた。

史上初の外国人大関。優勝は3回。

霧島和博（井筒部屋）

鹿児島県姶良郡牧園町出身。三十一歳で大関になった。同期生の大関若嶋津は既に引退して三年もたっていた。

左四つ、寄りが得意だが、上手出し投げで崩した後の攻めも鋭い。足腰も良く、うっちゃりなどの逆転技もある。入幕してしばらくは消極的な取り口だったが、攻めが早くなって一気に大関の座をつかんだ。筋肉マンの美男力士。

貴ノ花光司（二子山部屋）

東京都中野区出身。『記録を破るために力士になった男』で、最年少入幕、大関、優勝、金星獲得などあらゆる部門で史上最年少記録を更新している。

父親は元大関貴ノ花の二子山親方、兄は若ノ花。突っ張りがあり、右四つでの寄り、投げと取り口は幅が広い。下半身もしっかりしており、精神面も強い。

若ノ花勝（二子山部屋）

東京都中野区出身。父親が元大関の貴ノ花（現二子山親方）、弟が大関の貴ノ花で、伯父が〝土俵の鬼〟といわれた元横綱の初代若乃花。相撲一家の血筋を引く〝サラブレッド〟である。兄弟同時入門も常に弟の貴ノ花が先行しているが、117キロの小兵を感じさせない正攻法の取り口は心境著しいものがあり「小さな大物」には横綱の期待もかかる。

相撲案内所

当日御入場の際、御席での料理、飲食、みやげ物については各案内所で承っておりますので申しつけ下さい。なお、御招待等の場合は、電話での御予約も致しますので、御予算の範囲内で、御接待申し上げます。

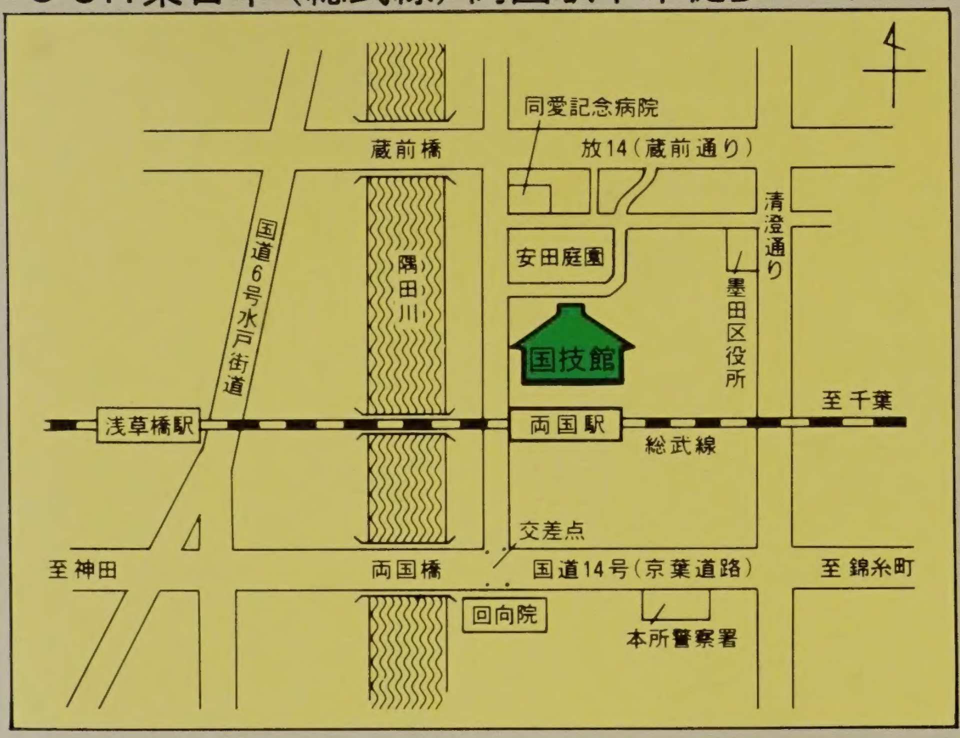
※また、館内には、食堂、売店もございますので御利用下さい。

※お忘れ物、遺失物がありましたら、お席番号を確かめて相撲協会事務所または各案内所へお申し出下さい。

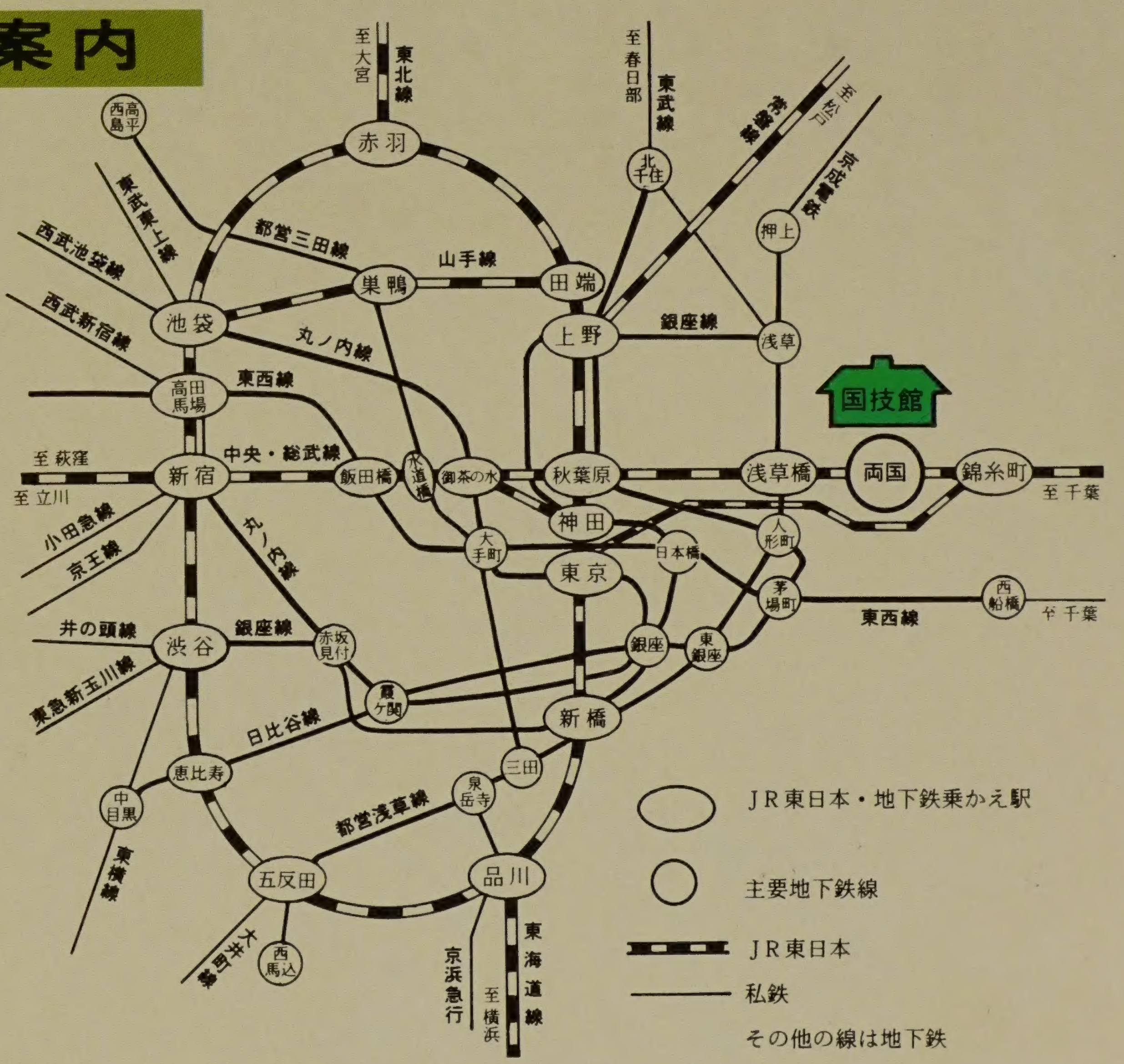
相撲ご観覧についてお気づきの点がございましたら国技館サービス(株)まで御申し出願います。

電話 03（3625）2111

● JR東日本（総武線）両国駅下車徒歩…1分



交通ご案内

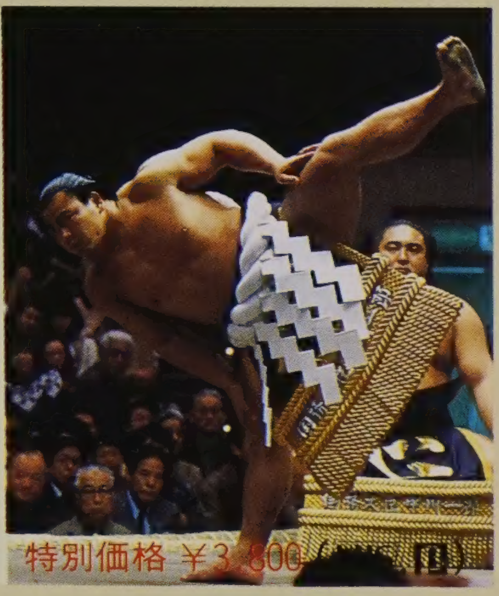


発　行
発行所
発行者
監修

発　行　平成5年9月12日
発行所　東京都墨田区横網1丁目3番28号
発行者　日本相撲協会
監　修　放駒輝門
印刷所　精工印刷株式会社

＊本誌掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。

定　価　450円



華麗なる土俵の狩人
ウルフ千代の富士

小さな大横綱千代の富士の全ぼうを初公開！

未だ公開されていない幼年期から、幾度もの故障を克服し大横綱として君臨する千代の富士の相撲人生を初めて描いた貴重な記録。全35番収録。

大相撲ビデオシリーズ第一弾

お申込み問合せ　大相撲ビデオ事務局
03-3584-0993
制作著作／財団法人日本相撲協会

大相撲
栃若物語

小よく大を制す！あの土俵の熱狂を色鮮やかに再現!!

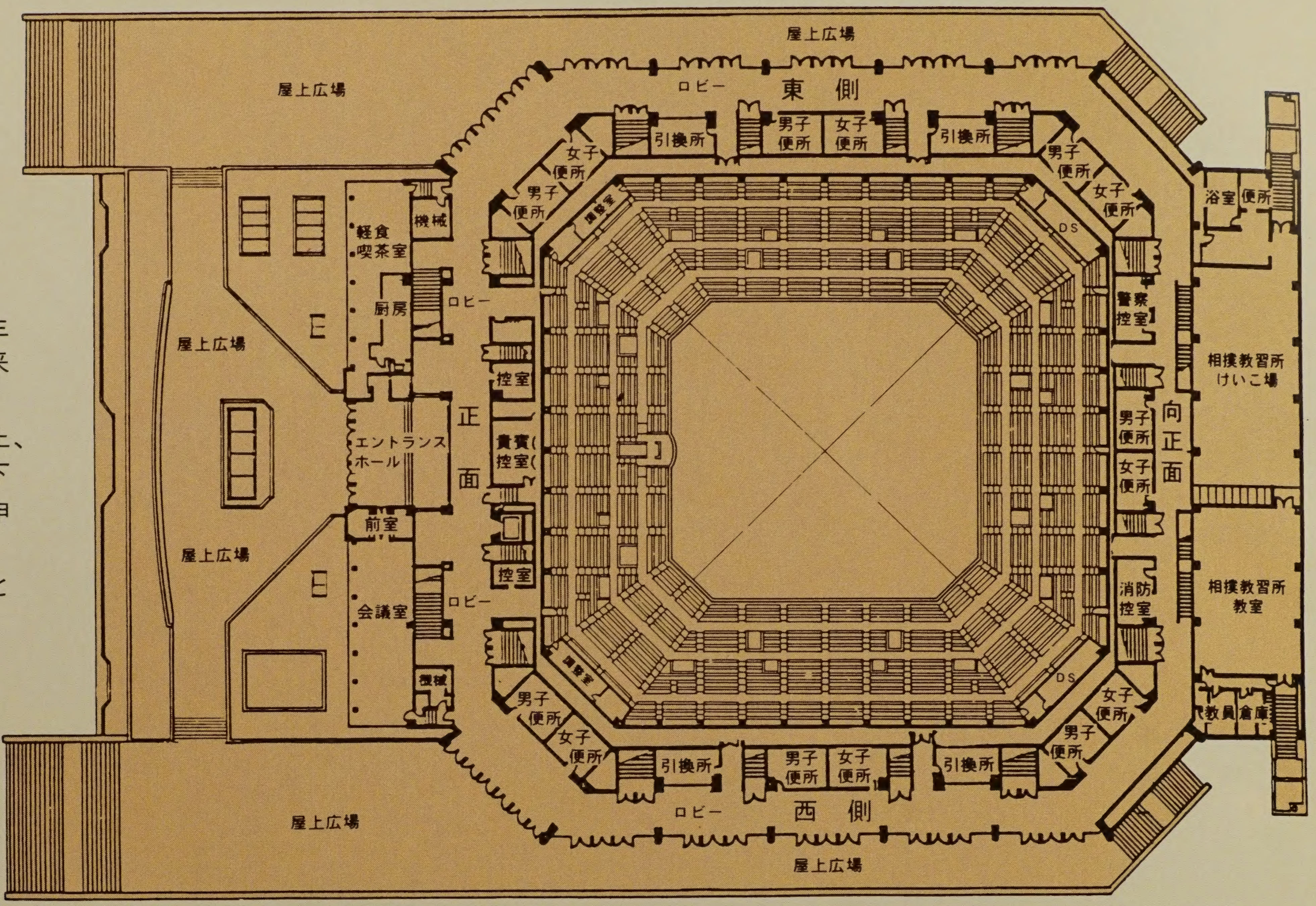
栃若の名勝負2番と横綱土俵入りを、日本で初めてカラー化に成功。徐々に紅潮する肌の色合が、両雄の対戦の激しさをそのまま再現。全30番収録。

館内案内図

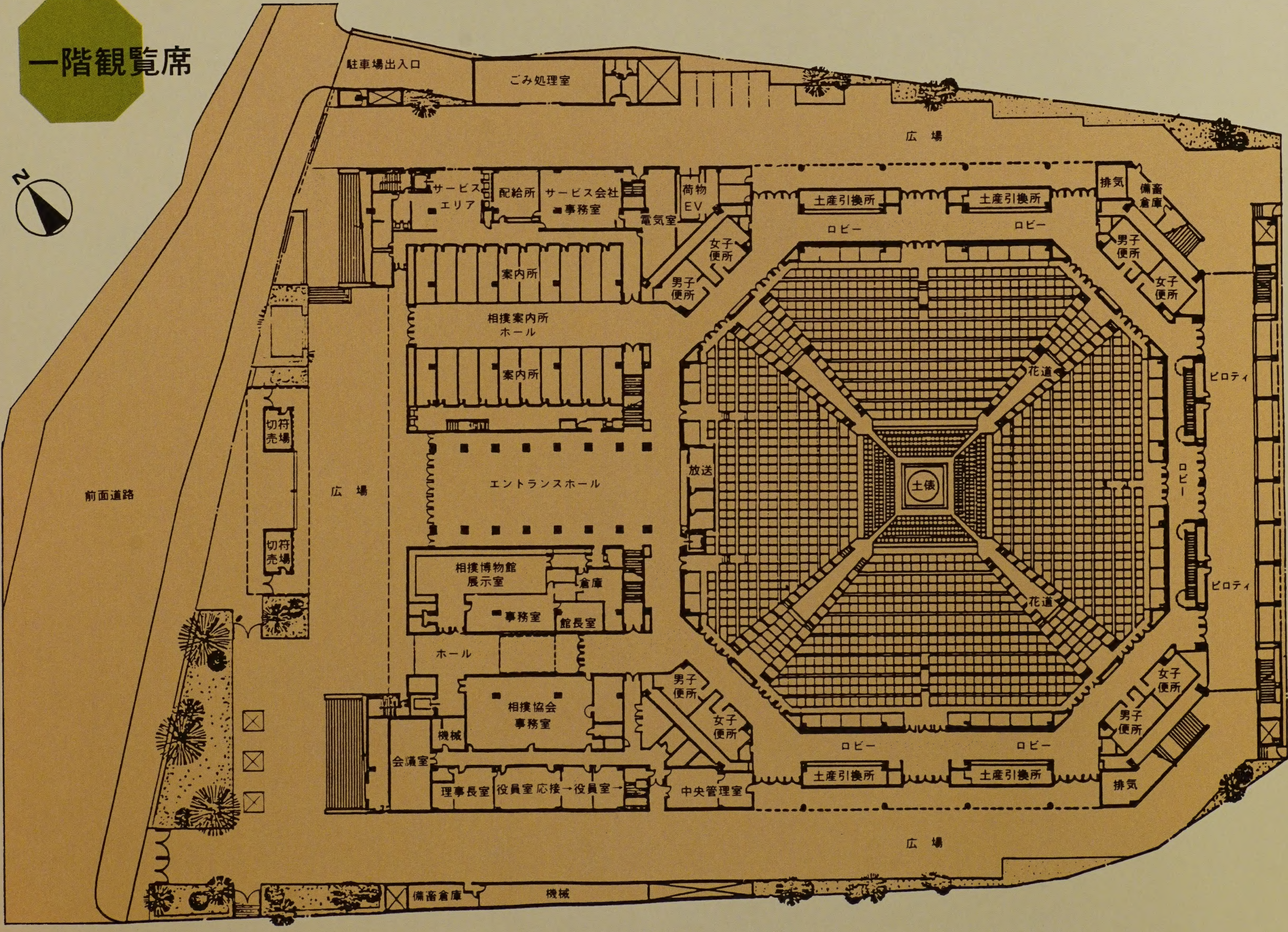
二階・三階観覧席

おねがい

⊙交通混雑と自動車による公害の発生を抑制するため、マイカーでの御来場はご遠慮下さい。
⊙おたばこは火災予防その他危険防止、公衆衛生のため必ず喫煙所又は廊下の灰皿をご利用下さるようお願い申し上げます。
⊙殿方・ご婦人用お手洗は東西南北と二階四隅にございます。
⊙非常口は両側にございます。



一階観覧席



三役行司
《木村誠道使用の軍配》

1993.9.

財団法人　日本相撲協会